

みんなの広場



勝呂 ゆき 優妃ちゃん

- H 15年1月4日生まれ
- 政雄さん・千恵さんの長女はじめまして、優妃です。ママの真似をして、大好きなアンパンマンの掃除機をかけて遊ぶの。早く大きくなってママのお手伝いがしたいな。



駒月 こたろう 胡太郎くん

- H 15年1月18日生まれ
- 茂さん・博美さんの長男。こんにちは、胡太郎です！砂浜に連れて行ってもらってよく遊ぶんだ。大好きな『ニモ』に会えるかなあ？

ママの
おまかせ
のびのび
のびのび

◎健康の秘訣

畑仕事が好きで、週に3日くらい通っています。種をまいて芽が出てそれを収穫するのが、本当に楽しいです。

◎楽しみ・生きがい

大好きな畑にこれからも通いたいですね。それとかわいいひ孫たちの顔をたくさん見たいですね。



いきいき

磯かほるさん

(八幡)
明治45年4月11日生まれ(92歳)

歌壇

天城萌短歌会

お母さん少年の声聞くごとく
三角兵舎に飯盒の錆

(持) 越 渡辺登志枝

音荒くトラック行けば香り
たつ天城檜を山積にして

(宿) 安藤 綾子

つゆ晴れの畑の手入れ届き
居て夕に座る居場所の広し

(長) 野 浅田 全代

つゆ草を一輪ざしに挿し向
かう妣の好みし瑠璃色恋ひ

(市) 山 大川 幸子

矮姓ものつぼも咲いて青空
に凜と佇むひまわりの花

(門野原) 竹内 幸子

萌いつる畦の青さは日一日
稲穂の芽ぶきわれをめぐり

(門野原) 石渡 まさ

初秋の風に吹かれて花オク
ラ妣の終りのひと言よぎり

(青羽根) 浅田 千鶴

ぬ 工事中のテロ警戒中の札立
ちぬ合歓あわあわとけぶり

咲く丘(月ヶ瀬) 内田 厚子

夕照は茜に映えて白壁を塗
りかえしごとしばし染めい

(出) 口 堀江 美代

青春と歴史を語る仏陀杉命
の深さ今に伝える

(大平) 柿木 山田 百代



実感！やっつけて良かった

～中伊豆サンバの会～

平成十年五月、文化協会会長であった故・伊郷軍次さんの指揮のもと、中伊豆サンバの会が発足し



ました。以後、毎年八月十七日の三島大社の夏祭り「三島サンバパレード」に参加しています。サンバパレードは三島大社から広小路駅までを往復し、踊りながら行進します。これは、私たちサンバの会の最大のイベントです。今年は雨に降られ残念ながら復路は中止になってしまいました。夏が終わると『よさこい』の練習に入ります。そして待望の新作が完成しました。「大見おどらんかあ」です。毎週水曜日19時30分から大見小の体育館で行っています。ストレッチ体操のあと練習を始め、途中10分ほど休憩をし、21時まで『気持ちいい』汗を流しています。踊りに興味のある方、また一緒に『気持ちいい』汗を流したい方どなたでも大歓迎します。私たちと一緒に気持ちいいを実感しませんか？



中伊豆健康福祉まつりや産業祭で踊りを披露

俳壇

天城俳句会

バイク音ひきずってくる暑さかな

(西 平) 安藤 いと

胸はたき子供相撲の一丁前

(宿) 足立百合子

遠山を目線に虹の渡りけり

(長 野) 小野寺美子

菊人形指さす先の茜空

(月ヶ瀬) 久保田紀子

川風に白のいきづく花木樫

(吉 奈) 城所 れい

山気澄む稜線くつきり今朝

(門野原) 小森 恵美

遠ざかりゆく夫の忌や釣忍

(門野原) 小森せつ子

空蝉の拌みの姿木にしがむ

(門野原) 宿崎ふじ子

石投げて水の底より秋の声

(門野原) 古見はるえ

蛸や霧島神宮朱印乾す

(門野原) 正木 重子